



上里町男女共同参画
推進センター
シンボルマーク

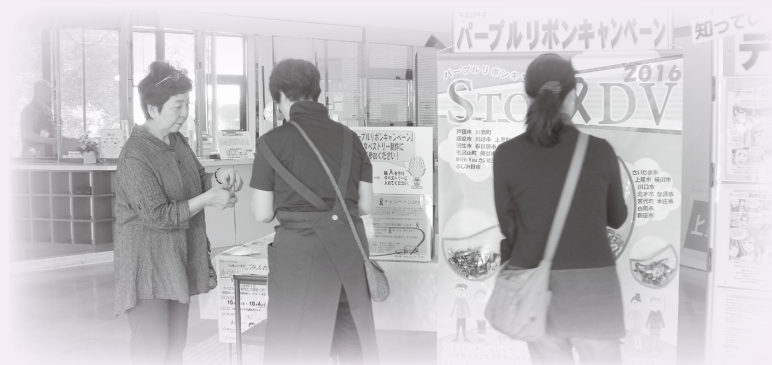
ウィズ・ユー

あなたとともに

パープルリボン キャンペーン2016



パープルリボンは、DVをはじめとする女性に対する暴力をなくそうという国際的なキャンペーンのシンボルです。埼玉県では「女性に対する暴力をなくす運動」を多くの方々に啓発するため、パープルリボンを作っていただき、参加市町を巡りタペストリーを完成させるキャンペーンを行っています。上里町は10月2日～4日に男女共同参画推進センターで実施しました。女性に対する暴力防止について、私たち一人ひとりが関心を持ち考えていきましょう！



展示初日の10月2日は、七本木公民館・児童館・男女共同参画推進センターまつりが開催され、多くの方々が来館し、キャンペーンに参加していただきました。

もくじ

- 女性活躍推進法..... 2
- 開催講座報告..... 3
- 相談窓口のご案内
- センター事業活動推進委員会だより、編集後記... 4



女性の職業生活における活躍の推進に関する法律 (通称：女性活躍推進法) って知ってますか？



法律制定の背景

- 本格的な少子高齢化時代による労働力の減少
- 働く場面において女性が力を十分に発揮できていない現状（性別による固定的役割分担への根強い意識や長時間労働など）
- 多様な人材の確保に対応

女性の個性と能力が十分発揮できる社会を実現するため

「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」が成立
(平成28年4月1日完全施行)

女性活躍推進法の基本原則

- ①女性に対する採用、昇進等の機会の積極的な提供・活用と、性別による固定的役割分担等を反映した職場慣行の影響への配慮が行われること
- ②必要な環境整備により、職業生活と家庭生活の円滑かつ継続的な両立を可能にすること
- ③本人の意思が尊重されること

女性活躍推進法によって企業の姿勢が見える!?

この法律により、常時雇用する労働者が301人以上の民間企業は、下記の事が義務付けられました。

- 女性労働者の採用割合・継続勤務年数の男女差・残業時間数等労働時間の状況・管理職の女性割合比率など自社の女性の活躍に関する状況の把握、課題の分析。

- 状況把握・分析を踏まえ、その課題を解決するのにふさわしい数値目標と取組を盛り込んだ行動計画の策定・届出・周知・公表

- 自社の女性の活躍に関する情報の公表

301人以上の労働者を抱える企業が公表している情報が誰でも見ることで、女性にとっては働いている会社、あるいはこれから就職、転職先として考えている会社が女性の扱いやワーク・ライフ・バランスについてどう考えているのかを、そこから読み取ることができるようになります。また、女性が活躍しやすい企業にとっては、優秀な人材の確保や競争力の強化につながることで期待できます。

働きやすい環境は、女性のためだけではありません

女性活躍に向けた課題のひとつ、働き方改革などにより、男女ともに働きやすい職場環境が整い、ワーク・ライフ・バランスが実現すると、家庭や趣味、地域で活動できる時間が増え、生涯を通じて、充実した生活を送ることができます。

企業における女性の活躍状況に関する情報を一元的に集約したデータベースです。学生・求職中の方は、就職活動などで企業研究をする際の情報収集に役立てることができます。

女性の活躍推進企業
データベース

どちらのサイトも「女性活躍推進法 内閣府」で検索してご覧いただけます。

内閣府男女共同参画局では、特定事業主（国及び地方公共団体の機関）の情報公表を中心に、法に基づく各種取組等について一覧で比較することができる、女性活躍推進法「見える化」サイトを開設しました。

女性活躍推進法
「見える化」サイト

女性活躍推進法 内閣府 検索



上里町では「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）」第15条の規定に基づき、女性職員の活躍の状況を踏まえ、「上里町における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画」を定めました。
計画期間 平成28年4月1日から平成33年3月31日
※詳しくは上里町ホームページをご覧ください。

上里町ホームページ
内から検索できます。

町の計画 検索

男女共同参進センター開催講座報告

男女共同参画週間講習会「男の家事が社会を変える」

平成28年6月25日(土)開催



講師 佐藤達夫さん

食生活ジャーナリストの佐藤達夫さんを講師に迎えて、男女共同参画週間講演会を開催しました。

2016年男女平等ランキングで日本は世界144カ国中111位、前年は145カ国中101位と、先進国の中では突出して低い位置にあります。日本の場合、法整備は遜色なく整っているほうだといわれていますが、男女格差が縮まらない理由の一つに『家庭内における男女の役割』がある、と佐藤さんはいいます。家庭内の男女格差を縮めるには、男性が家庭内で自立し、家事を分担することが重要。特に自分の健康管理をするうえでも、料理が望ましいと話されました。また、熟年の適正体重維持の大切さや、ダイエットなどの話も大変参考になりました。参加者からは「適正体重の話は納得がいった。(60代男性)」や、「男女が社会で同じように活躍するにはまず家庭内の環境作りが大切(30代女性)」などの感想が寄せられ、参加者の関心の高さがうかがえました。

男女共同参画の視点で考える“わたしの”防災対策 パネル展

平成28年10月11日(火)～17日(月)展示

いつ起こるかわからない災害に備え、知っておきたい事や日頃からできる事などを改めて考えることが大切です。災害時に大切な命を守り、被害を少しでも減らすために、男女共同参画の視点で考える“わたしの”防災対策パネル展を開催しました。

日頃の備えや、地域のつながりの大切さ、男女共同参画の視点を取り入れた避難所運営のポイントなどを紹介しました。防災について関心を持つきっかけになったと感想をいただきました。



パネル展示の様子

上里町女性団体連絡協議会開催講座報告

がん予防教室「大腸がんと免疫力のお話」

平成28年10月14日(金)開催



あいさつをする女性団体連絡協議会相川会長



第1部 講師 鴨下憲和氏



第2部 講師 新井恵子氏

上里町女性団体連絡協議会、上里町保健センターとの共催でがん予防教室を開催しました。

第1部は「古今東西！大腸がんの話」と題し、けやきクリニック院長 鴨下憲和氏から大腸がんの昨今の罹患率と都道府県の罹患比の話や、症状と検査のわかりやすい説明がありました。大腸がんと食生活は関係が深いいため、動物性脂肪の摂取量を減らして、野菜をたくさん取るように心がけること。また、大腸がんの初期には自覚症状がないため、毎日の排便の状態を把握することや、がん検診を受けることが大切と話されました。

第2部は「ちょこっと運動で免疫力を高めよう！」と題し、健康運動指導士の新井恵子氏から、免疫力を高めるために毎日できることや、簡単な運動をユーモアを交えて楽しく教えていただきました。私達の体は年齢を重ねるにつれウイルスに弱くなるため、免疫力を高め、自分の体に合わせた全体バランス運動で“医者いらずの体”をつくりましょう！としめくくりました。

第1部、第2部ともに参加者からは「わかりやすい内容だった」「楽しくてよかった」などの声が多く聞かれ、これからの生活に大変ためになる講演会となりました。

相談窓口 のご案内

上里町では、女性のための悩み事相談・法律相談をおこなっています。ご利用ください。



…その悩み
ご相談ください…

相談無料・秘密厳守



相談窓口

相談時間等

問合せ先・電話番号

上里町女性の ための総合相談 要予約	【女性相談員による悩み事相談】 * 第1・第3水曜日 専門カウンセラー * 第2・第4水曜日 相談ボランティア 13:00~16:00 電話相談可 【女性弁護士による法律相談】 年4回 10:00~12:00 4/19・7/19・11/15・2/21 (予定)	上里町男女共同参画推進センター (ウィズ・ユー上里) ☎0495-35-1357 〔 8:30~17:15 〕 〔 土日、祝日、年末年始を除く 〕
With You さいたま相談室 電話相談	月~土 10:00~20:30 (年末年始 祝日 第3木曜日 臨時休館日を除く)	埼玉県男女共同参画推進センター (With You さいたま) ☎048-600-3800

上里町男女共同参画推進センター 事業活動推進委員会だより

上里町男女共同参画推進センター事業活動推進委員会は、上里町男女共同参画推進センターの事業を支援しながら、会独自の活動(こむぎっちエコせっけんづくり)等もしています。また、町の「花いっぱい運動」にも参加し、除草作業や季節の花の植栽もしています。会員数24名(H29.3月現在)



ペーゴマ回しの様子

8月10日、七本木児童館の子ども達と交流会(昔遊び)を行いました。あやとりやお手玉、紙ヒコーキ飛ばしなど、子ども達と一緒に楽しいひとときを過ごしました。



会員の作品展示



こむぎっちエコせっけん販売の様子

10月2日、七本木公民館・児童館・男女共同参画推進センターまつりに参加し、会員の作品展示や、こむぎっちエコせっけんの販売をしました。こむぎっちエコせっけんは、“靴下の汚れなどがよくおちる”と好評で、毎年完売するほどです。

編集後記

皆様は、パープルリボンは、ご存知でしたか? 女性に対する暴力防止について、私たち一人ひとりが関心を持ち、考え、未来の子ども達へ引き継ぎ、明るく希望のある「まちづくり」を女性の目線や行動を行政と両輪の輪となり推進したいと思います。

今年は「酉年」で、羽ばたき、飛躍の年などと言われておりますが、私たち上里町男女共同参画推進センター事業活動推進委員会も、今後も皆様と共に歩んで参りたいと思いますので、ご支援、ご協力をお願いいたします。(K)